

Toyota Hands-On Museum

**映像と生演奏にうっとり！** 総勢288人参加  
**星空コンサート2011**

12月3日、「星空コンサート2011～輝く金管五重奏の響き～」が開催されました。昼の部140名、夜の部148名が参加しました。

星空コンサートは毎年1回限りのイベントで、プラネタリウムの星空と星空解説、そして音楽の生演奏を同時に体験できる大変ぜいたくなコンサートです。昨年に引き続きということもあり、チケット販売三日目には昼の部、夜の部ともに完売しました。

今回の演奏者は、東海地方を中心に音楽活動されている方が集まったステラ・プラスクインテットのみなさんです。金管五重奏は、トランペット奏者2名、ホルン奏者1名、トロンボーン奏者1名、チューバ奏者1名、計5名で構成されています。曲目はクリスマスの定番曲とディズニーやジブリメドレーなどで、誰もが一度は耳にしたことのあるものばかりでした。また、曲に合わせてプラネタリウムならではのクリスマス、冬にちなんだCG画像がドームいっぱいに映し出されました。

多くの参加者から「すてきな演奏と演出が良かったので、またぜひ参加したい」という意見や、「涙が出ました」という方もいました。

来年以降もより良いコンサートを企画していきます。



↑開演を待つ人たち



↑演奏者のみなさん



(上3枚)プラネタリウムの映像とともに金管五重奏の生演奏



**輝く塩の結晶に感激**  
**ソルトキューブを作ろう！**

小学生  
 36人参加

12月4日、サイエンス★ランド「ソルトキューブを作ろう！」が開催され、小学生36人が参加しました。講師は、普段は市内小中学校で理科の先生をしている豊田市自主研グループ(理科)のみなさん。

最初に、ある透明な液(塩水)で黒紙に絵を描き、その紙をホットプレートで温め、白くなった絵を顕微鏡で観察しました。次に、岩塩(がんえん)の塊(かたまり)をくぎとハンマーで慎重(しんちょう)に割り、宝石のように輝く立方体の結晶を取り出しました。

身近な塩ですが、その結晶の美しさに参加者全員、目を輝かせていました。おみやげはその岩塩(結晶)と塩水の入ったミニボトル。ふたを開けたまま、条件があえば、塩の結晶ができるものです。

参加者から、「しおはいつもこなごなのイメージだったけど石みたいな塩をみてびっくりした。」「塩を使ってけっしょうがとれるのですごいとおもった。」という感想がありました。

星空を見上げて⑩  
**★2012年の天文現象★**

見どころ満載の1年！！

5月21日	朝	金環日食
6月4日	夕	部分月食(月出帯食)
6月6日	朝	金星の太陽面通過
7月15日	昼	木星食
8月12日、13日	深夜	ペルセウス座流星群極大
8月14日	夜明け前	金星食
9月30日	夜	中秋の名月
10月21日	深夜	オリオン座流星群極大
10月27日	夜	十三夜
11月17日	夜	しし座流星群極大
11月14日		皆既日食(オーストラリア東北部)
11月28日	夜	半影月食
12月14日	深夜	ふたご座流星群極大

次号より、詳しく載せたいと思いますが、紙面の都合でどれを取り上げようか、困るくらい充実した一年です。

くわしくはホームページをご覧ください。

URL <http://www.toyota-kagakutaiikenkan.jp>

管理・運営：公益財団法人 豊田市文化振興財団

とよた科学体験館 (産業文化センター内)  
 〒471-0034 愛知県豊田市小坂本町1-25  
 TEL(0565)37-3007/FAX(0565)37-3012